

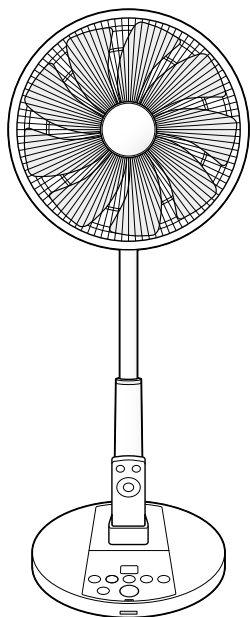
TOSHIBA

東芝扇風機 (家庭用)

取扱説明書

形名

F-DLW75



もくじ

安全上のご注意	2~4
お願い	4
各部のなまえ	5
組み立てかた	6~7
ご使用の前に	7
使いかた	8~15
上手な使いかた	15
お手入れと収納	16~17
仕様	17
故障かな?と思ったとき	18
保証とアフターサービス	19
保証書	20

このたびは東芝扇風機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いておりますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）

 警告 「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。	 注意 「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。
--	--

図記号の説明

 図記号の中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。	 図記号の中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。
--	---

警告



指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
(火災・感電・けがの原因)

すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理をご依頼ください。

《異常・故障例》

- ・スイッチを入れても羽根が回らない。
- ・羽根が回っても異常に回転が遅かったり、不規則になったりする。
- ・回転するときに異常な音がする。
- ・モーター部や操作部が異常に熱かったり、こげくさったりする。
- ・コードを動かすと運転が止まることがある。



指示

包装用ポリ袋は、乳幼児の手の届かないところに保管する
(誤ってかぶると、窒息する原因)

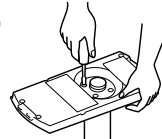


分解禁止

分解・修理・改造をしない

(火災・感電・けがの原因)

修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。



指示

● **組み立てるときは、締め付けリング・スピナーをしっかりと締め、レバーは“固定”側にスライドさせる**
(部品がはずれ、けがの原因)

● **製品の組み立ておよびお手入れは取扱説明書通りを行う**
(部品がはずれ、けがの原因)

運転・取り扱いは



禁止

● **ベースを付けずに運転しない**
(転倒して、けがの原因)

● **羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない**
(けがの原因)



● **スライドパイプを縮めたままお手入れをしない**
(誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出してけがの原因)

● **スプレーなど(可燃性)を吹きつけたり、スプレー缶を近くに置かない**
(可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災・爆発の原因)

● **温度センサーに、ピンや針金など異物を入れない**
(感電・けが・異常動作の原因)

● **ハンドルを持って振り回さない**
(破損・けがの原因)



水ぬれ禁止

● **水につけたり、水をかけたりしない**
(ショート・感電の原因)

電源プラグ・コードは



指示

● **電源は交流 100V のコンセントを使う**
(火災・感電の原因)

延長コードの使用やタコ足配線をしてください。

● **電源プラグは根元まで確実に差し込む**

(感電や発熱による火災の原因)

● **電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜く**

(コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因)



● **電源プラグの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る**

(絶縁不良による火災の原因)



警告

電源プラグ・コードは



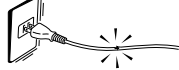
プラグを
抜く

- 組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 雷が鳴りだしたら運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜く
(火災・感電・故障の原因)
- 使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による火災・感電の原因)



禁止

- 電源プラグ・コードが傷んだり、熱くなったときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない
(火災・感電・けが・ショートの原因)



- 電源プラグ・コードを傷付けない
(火災・感電・ショートの原因)
 - ・加工しない
 - ・熱器具に近づけない
 - ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
 - ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない
- コードをベースで踏み付けない
(火災・感電の原因)
- 持ち運ぶときや収納するときはコードを引っ張らない
(コードがショートや断線して火災・感電の原因)
- コードを突っ張った状態で使用しない
(コードがショートや断線して火災・感電の原因)
- コードをステップルや釘などで固定しない



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電・けがの原因)



禁止

- 乳幼児のいるところでは電池交換しない
- リモコン用の乾電池・スピナーを乳幼児の手の届くところに置かない
(誤って飲み込むと、窒息・化学やけど(消化管損傷)・体調不良の原因) 万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 乳幼児の手の届くところでは使用しない
(感電・けがの原因)

警告

リモコン用の乾電池は



禁止

- 「使用推奨期限」を過ぎたり使い切った乾電池は、リモコンに入れておかない
- 種類の違う乾電池や使用した乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しない
- 極性表示⊕と⊖を間違えて入れない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてない
(液もれ・破裂などで、やけど・けがの原因)
もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。器具に付着したときは、液に直接触れないように拭き取ってください。

注意

運転・取り扱いは



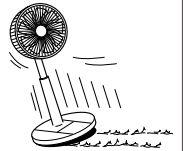
指示

- 本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
(羽根やガードがはずれて落下し、けがの原因)
- リモコン操作は付属のリモコンを使用する
(思わぬ運転で体調を崩したり、けがの原因)



禁止

- スライドパイプに油などを付けない
(パイプが急に下降して、けがの原因)
- 製品を引きずらない
(脚ゴムが切れたり、床に傷が付く原因)
- 運転中は高さ調節・風向調節(上下左右方向)しない
(けがの原因)
- 破損した羽根・ガードなどは使わない
(けがの原因)



接触禁止

- 入タイマー設定中は、羽根・ガードにさわらない
(羽根が回り始め、けがの原因)
入タイマー設定時間の10秒前にブザーと、6秒前に入タイマーランプ「2」の点滅で、運転の開始をお知らせします。

安全上のご注意 (つづき)

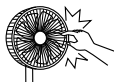
⚠ 注意

運転・取り扱いは



接触禁止

- ガードの中や可動部へ指や異物を入れない
(けが・故障の原因)
- 髪の毛・衣類をガードに近づけない
(髪の毛・衣類が巻き込まれ、けがの原因)



禁止

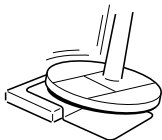
- 組み立てた状態では輸送しない
(破損する原因)
輸送するときは、箱に収納してください。
- 組み立てるとき・お手入れするときは、モーター軸を目や顔に近づけない
(先端に接触してけがの原因)
- 台所用中性洗剤以外の洗剤を使わない
(樹脂部品の変質・変色や羽根が割れ、けがの原因)

使用場所について



禁止

- 次のようなところでは使わない
(炎の立ち消え、引火・爆発やショートし、中毒や感電・火災の原因、破損による落下・けがの原因)
 - ・ ガスレンジなどの炎のあるところ
 - ・ 引火性ガスのあるところ
 - ・ 雨や水しびきのかかるところ
 - ・ 高温 (40℃以上)、多湿 (浴室など) のところ
 - ・ 油、ホコリ、金属粉の多いところ
 - ・ 直射日光の当たるところ
- 不安定な場所や障害物の近くでは使わない
(転倒により、羽根の損傷・けがや物的損害の原因)



禁止

- 長時間、風をからだに当てない
(健康を害する原因)
特におやすみ中の乳幼児・お年寄り・ご病気のかたが使用するとき、周囲のかたが十分気を付けてください。



お願い

運転・取り扱いについて

- 室内の壁コンセント*からの電源以外は使用しないでください

直流電力を交流電力に変換する装置に接続して使用しないでください。発煙・発火の原因になります。



(例：車載用電力変換装置)

※家庭用電源の代表例であり、壁・床・天井などのコンセントの位置による区別ではありません。

- リモコンに液状のものをかけたり、落としたり、踏んだりしないでください

故障の原因になります。

- ガードは無理に正面へ戻さないでください
破損の原因になります。

風向調節 (→ 15 ページ) の範囲で正面に戻らないときは、首振り運転させて戻してください。

- 保護ネットをガードに取り付けしないでください
ガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やけがの原因になります。

- フローリング床をワックスがけした後は、ワックスが十分乾いてから製品を置いてください
あとが付いたり、ワックスがはがれることがあります。

お手入れをするときは

- 台所用中性洗剤は、洗剤容器の表示に従って水で薄めて使用してください

- 運転停止後は、モーター軸が熱くなっていますので、お手入れは 30 分程度待ってから行ってください



- 羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください
破損の原因になります。

使用場所について

- カーテンの近くや洗濯物の下で使わないでください

ガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やけがの原因になります。運転中に羽根の回転が止まると運転を停止します。(→ 18 ページ)

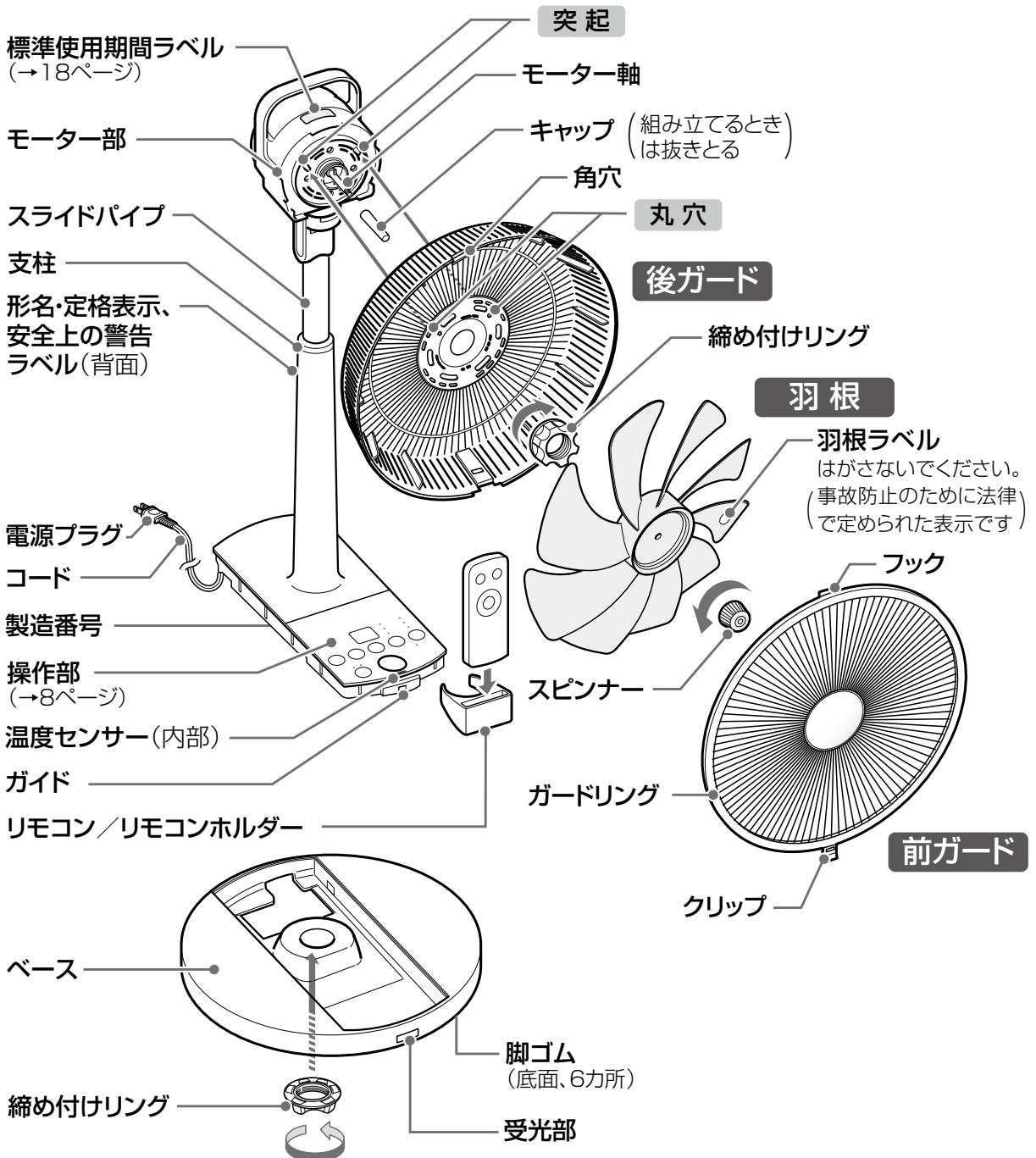
- テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わないでください

電波が弱いときや室内アンテナを使っているときに、雑音が入ることがあります。影響のないところまで離してください。

各部のなまえ

- 締め付けリングは、支柱の底とモーター部に取り付けてあります。(→ 6 ページ手順 1、2)
- モーター軸にキャップが取り付けられています。(→ 6 ページ手順 3)
- 製品が入っていた梱包箱・包装部品やモーター軸のキャップは、収納時に必要です。なくさないようご注意ください。

スピナー／リモコン／リモコンホルダー／乾電池(2本)はポリ袋に入っています。
ポリ袋は収納時にお使いください。



組み立てかた

警告



禁止

羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない
(けがの原因)

コードをベースで踏み付け
(火災・感電の原因)



プラグを
抜く

組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く

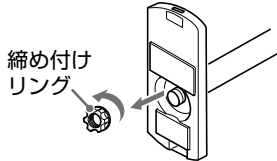
(感電・けがの原因)

支柱は単体では立ちません。組み立て前は横向きに倒してください。

- 支柱を持つときは、両手でしっかり持ってください。
片手で持つとバランスが取れずにモーター部が下がり、けがの原因になります。
- 倒すときは、モーター軸に荷重や衝撃を加えないでください。故障の原因になります。

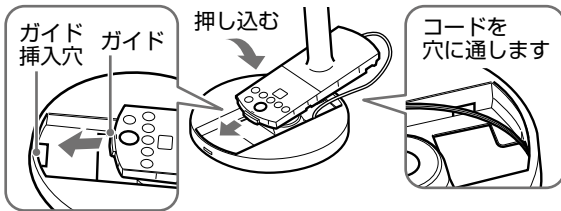
1 支柱をベースに取り付ける

- ①支柱を横に倒し、締め付けリングを左方向に回してはまず



- ②コードをベースの穴に通し、支柱のガイド部をベースのガイド挿入穴に入れ、支柱をはめ込む

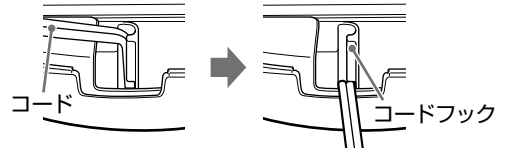
- コードをはさみ込んだり、ベースで踏み付けたりしないようご注意ください。



- ③支柱とベースを手で押さえながら横に倒し、左右のレバーを“固定”側に突き当たるまでスライドさせる
締め付けリングを右方向に回し、しっかり締め付ける

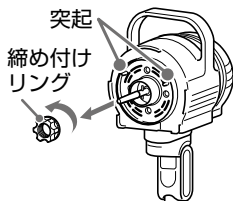


- ④コードをコードフックに引っかけて、固定する

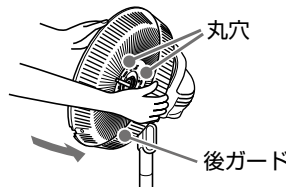


2 後ガードをモーター部に取り付ける

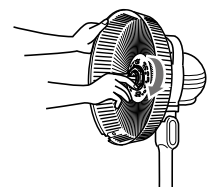
- ①締め付けリングを左方向に回してはまず



- ②モーター部を少し上に向け、突起に後ガードの丸穴をはめ込む

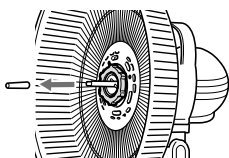


- ③締め付けリングを右方向に回し、しっかり締め付ける

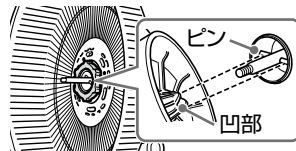


3 キャップをはずし、羽根を取り付ける

- ①キャップをはずす

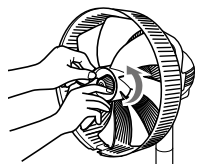


- ②モーター軸のピンに羽根の凹部を合わせて差し込む



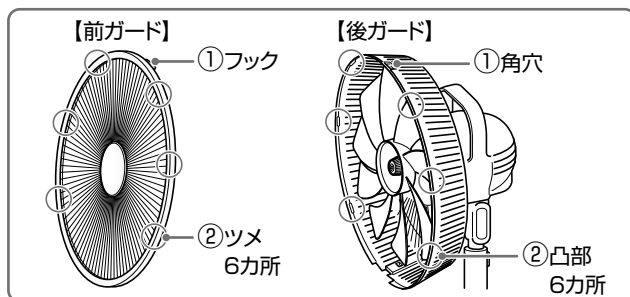
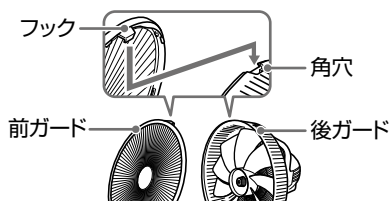
- ③手で羽根を押さえて、スピナーを左方向に回し、締め付ける

手で羽根を回し、スピナーが落ちないことを確認してください。



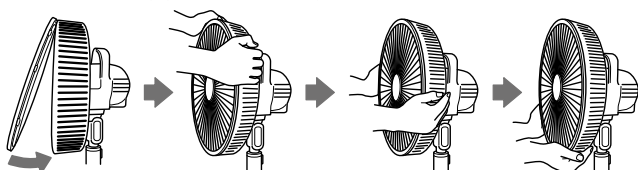
4 前ガードを取り付ける

- ① 前ガードのフックを後ガードの角穴に合わせてはめ込む

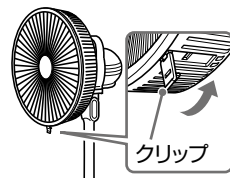


- ② 前ガードのツメ（6カ所）と後ガードの凸部（6カ所）を合わせ、図のように上から順に両手で押し込む

パチンと音がするまで確実にはめてください。



- ③ クリップを強く押し込んで固定する



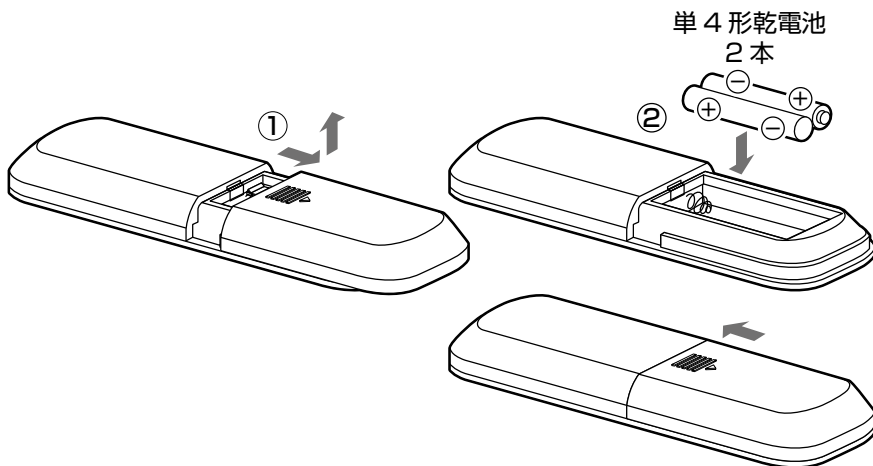
前ガードがはずれないことを確認してください。

ご使用の前に

- 乾電池は工場出荷時から、同梱されています。自己放電のため、寿命が1年以下になっている場合があります。

電池交換のしかた

- ① ふたを開ける
- ② 電池を入れ（⊕ ⊖を正しく）、ふたを「カチン」と音がするまで押し込む



お願い

- 乾電池交換のときは、同じ種類の新しい乾電池を2本使ってください。
- 長期間使わないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。（液もれの原因になります）
- 液がもれたときは、液に直接触れないようによく拭き取ってから新しい乾電池に交換してください。
- 乾電池を廃棄する場合は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従ってください。

使いかた

注意



接触禁止

入タイマー設定中は、羽根・ガードにさわらない
(羽根が回り始め、けがの原因)
入タイマー設定時間の10秒前にブザーと、6秒前に入タイマーランプ「2」の点滅で、運転の開始をお知らせします。

- 電源プラグをコンセントに差し込んでおいてください。

操作部

室温表示 (目安)

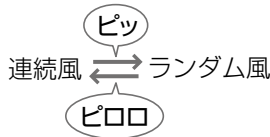
- お部屋の温度の目安を表示します。
(例) 室温 28℃のとき
(Hi 室温 41℃以上のとき)
(Lo 室温 17℃以下のとき)

風量表示

- 風量を5段階で表示します。
[1][2][3][4][5]

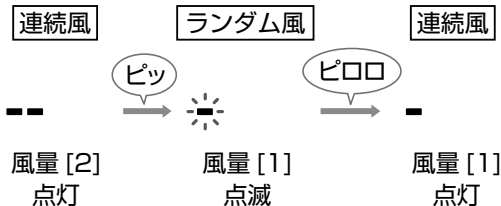
ランダム切換ボタン

- 押すたびに連続風とランダム風が切り換わります。



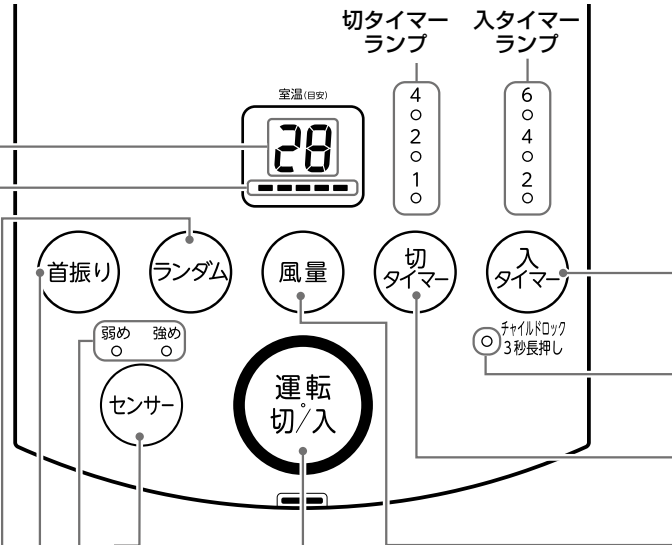
ランダム風のとき

- 風量の強弱が複雑に変化します。
※連続風の [2]、[4] からランダム風に切り換えた場合は、1段少ない風量になります。ランダム風から連続風に切り換えたときは風量は変わりません。
(例) 連続風 [2] のとき



首振りボタン

- 押すたびに首振り運転が「入」または「切」に切り換わります。
- 「入」のときは「ピッ」、「切」のときは「ピロロ」と鳴ります。



運転切/入ボタン

- 押すたびに運転が「入」または「切」に切り換わります。
- 「入」のときは「ピロロロロ」、「切」のときは「ピー」と鳴ります。
- 電源プラグを差し込んで最初に押したとき、風量 [1] の連続風になります。

センサー運転ボタン
(→ 10 ページ)

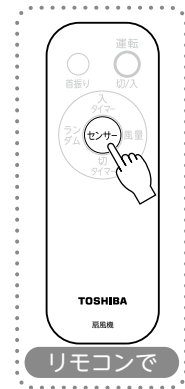
センサー運転モードランプ
(→ 10 ページ)

使いかた (つづき)

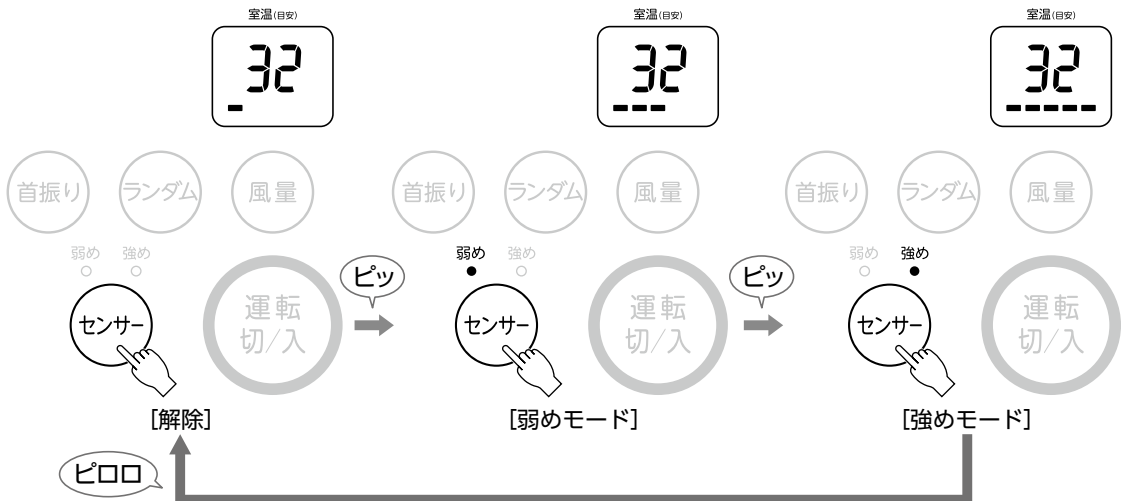
センサー運転ボタン

温度に応じて設定された運転モードの風量で自動的に運転します。

- 押すたびにセンサー運転モードが切り換わります。
- センサー運転モードランプが点灯します。
- センサー運転中は、ランダム風や風量の設定はできません。
- センサー運転ボタンを押して、センサー運転モードランプを消灯するか、ランダム切換ボタン・風量ボタンを押すと、センサー運転は解除されます。
 - ・ リモコンのランダム切換ボタン・風量ボタンを押しても解除されません。
 - ・ ランダム切換ボタンを押して解除したときは、ランダム風になります。



(例) 室温 32℃のとき



- 温度によって、以下のように風量が切り換わります。

[弱めモード]	風量 [1]				風量 [3]					～ 25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	～ 温度
[強めモード]	風量 [1]	風量 [3]	風量 [4]			風量 [5]				～ 25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	～ 温度

- 室温表示は目安です。同じ室内でも場所によって温度が異なるため、お部屋の温度計と差が出る場合があります。
- 運転開始から約 30 分間は、室温表示がお部屋の温度と異なる場合がありますが、徐々に室内温度に近づきます。

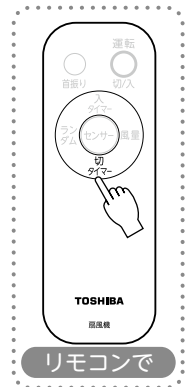
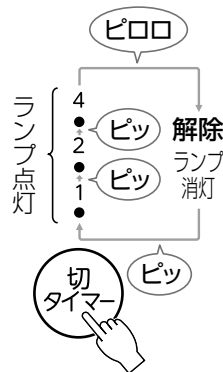
お願い

- 温度センサーが感知できなくなるので、温度センサー部をふさがらないでください。

切タイマーボタン

運転中に押すと、運転を停止するまでの時間（1時間、2時間、4時間）を設定できます。

- 押すたびに、切タイマーランプが点灯します。
切タイマーランプが消灯するか、運転を停止すると、切タイマーは解除されます。
- 時間の経過とともに切タイマーランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 設定された時間の半分以上を過ぎると自動的に、連続風のときは風量 [2] の連続風に、ランダム風のときは風量 [1] のランダム風になります。（風量 [1]、[2] のときは切り換わりません）



減光モードと消灯モード

おやすみのときなどに

運転中、本体操作部の切タイマーボタンを3秒以上押すと、表示が切り換わります。そのまま押し続けると、1秒ごとに切り換わります。

（リモコンの切タイマーボタンでは設定・解除できません）

- 減光モード……表示の明るさが半減します。 ● 消灯モード……最大風量表示（減光）以外が消灯します。



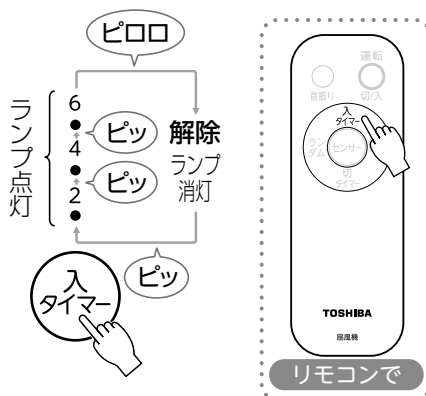
- 消灯モード中に運転切/入ボタン以外のボタンを押すと、表示部が点灯します。
このときは、点灯するだけで運転の切り換えは受け付けません。運転を切り換えたいときは、続けてボタン操作してください。約10秒間ボタン操作を行わないと、表示部が消灯します。
- 消灯モード中にチャイルドロックを設定すると、チャイルドロックランプが減光で点灯します。
- 減光モード、または消灯モードを解除するときは、本体操作部の切タイマーボタンを3秒以上押し続けてください。
・運転切/入ボタンを押して、運転を停止したときも、減光モードや消灯モードは解除されます。
・切タイマーで運転が停止したときも解除されます。

使いかた (つづき)

入タイマーボタン

運転停止中または運転中に切タイマーを設定した後に押すと、運転を開始するまでの時間(2時間、4時間、6時間)を設定できます。(切タイマー設定時は、運転停止してから再び運転するまでの時間)

- 押すたびに、入タイマーランプが点灯します。
入タイマーランプが消灯するか、運転 切 / 入ボタンを押すと、入タイマーは解除されます。
- 時間の経過とともに入タイマーランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 設定された時間の 10 秒前にブザー(「ピッピッピッ」と6 秒前に入タイマーランプ「2」の点滅で、運転の開始をお知らせします。
- 入タイマー設定時間になると、風量 [2] の連続風で運転を開始します。
- 停止する前に首振り運転していると、首振り運転で運転を開始します。



4 時間オートパワーオフ機能

入タイマーで運転開始後、4 時間経過すると、自動的に運転を停止します。

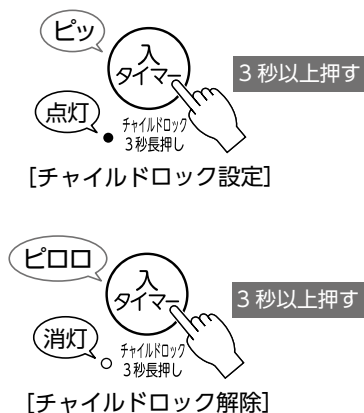
- 入タイマーで運転開始すると切タイマーランプ「4」が点灯し、残り時間の目安を表示します。
- 解除したいときは、切タイマーボタンを押して切タイマーランプを消灯させてください。

チャイルドロック機能

(リモコンの入タイマーボタンでは設定・解除できません)

お子様のいたずらや誤操作を防ぎたいときは、チャイルドロックを設定できます。

- 運転中に入タイマーボタンを 3 秒以上押すと、運転停止以外の操作ができなくなります。
 - ・チャイルドロックランプが点灯します。
 - ・設定後に運転 切 / 入ボタン以外のボタンを押すと「ピッピッピッ」と鳴り、チャイルドロックランプが点滅します。
 - ・運転を停止するとすべての操作ができなくなります。
- 運転停止中に入タイマーボタンを 3 秒以上押すと、すべての操作ができなくなります。
 - ・「ピッ」と鳴り、チャイルドロックランプが点灯します。
- 解除するときには、もう一度入タイマーボタンを 3 秒以上押してください。
 - ・「ピロロ」と鳴り、チャイルドロックランプが消灯します。



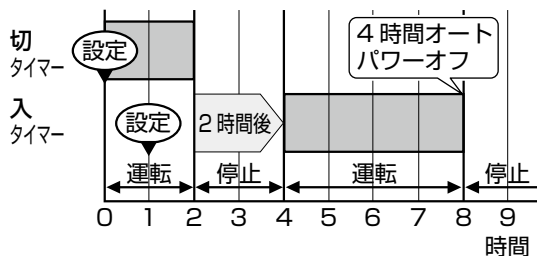
切・入タイマーの併用設定

運転中、切タイマーの設定後に、入タイマーを設定することで、運転停止と運転開始を併用して設定できます。

- 入タイマーの設定後に、切タイマーを設定することはできません。
- 切タイマーを解除すると、入タイマーも解除されます。

《併用設定の例》

切タイマーを2時間に設定し、1時間後に入タイマーを2時間に設定したとき



入タイマーを設定したタイミングにかかわらず、入タイマーのカウント開始は切タイマーで運転を停止してからになります。

メモリー機能

運転停止後、運転切/入ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。

- 切・入タイマー時間と減光・消灯モードはメモリーされません。
- 切タイマーで自動的に風量 [1]、[2] になって運転を停止したときは、風量が変わる前の風量をメモリーします。
- 停電や電源プラグをコンセントから抜き差しすると、メモリーは解除されます。

お知らせ

- 運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約 0.9W の電力を消費します。操作部やベースが温かくなりますが、異常ではありません。お使いにならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。(ただし、切・入タイマー設定やメモリーは解除されます)
- 使い始めなど、運転時にモーター部からにおいがすることがありますが、ご使用により徐々に少なくなります。

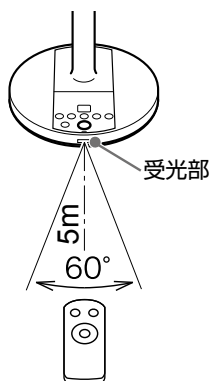
お願い

- 切タイマーや入タイマーを設定しているときは電源プラグをコンセントから抜かないでください。切・入タイマーの設定は、停電や電源プラグをコンセントから抜き差しすると、解除されます。

使いかた (つづき)

リモコンの操作について

- リモコンは受光部に向けて操作します。
- 操作可能範囲は、受光部正面から約 5m、左右に約 60° 以内です。
- 電池が消耗して動作しにくくなったら、新しい電池に交換してください。



お願い

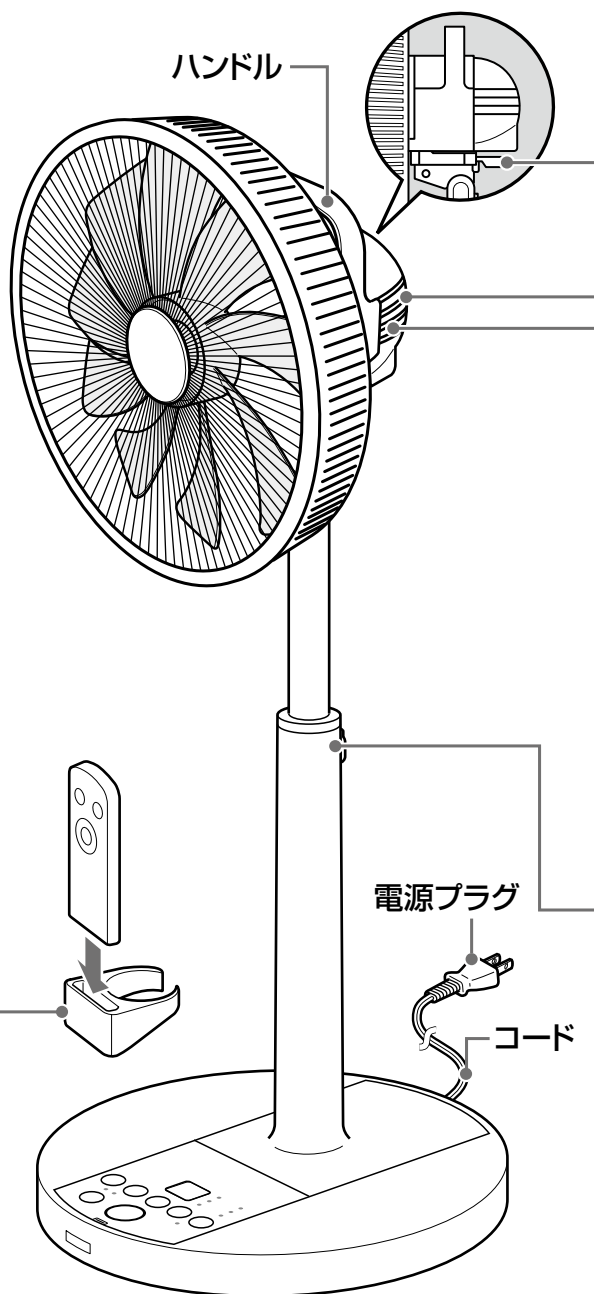
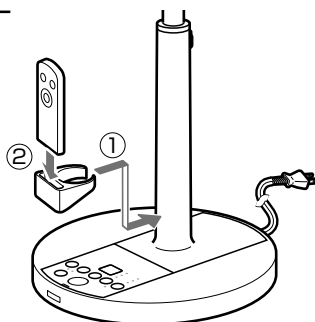
- 受光部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。
動作しにくい場合があります。
- 受光部をかくさないでください。
障害物があるとリモコンによる操作ができなくなります。

リモコンホルダー

リモコンを使用しないときは、リモコンホルダーに収納してください。

● リモコンホルダーの取り付け

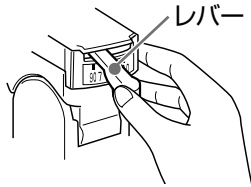
- ① リモコンホルダーを支柱にはめます
- ② リモコンをリモコンホルダーに立てます



上手な使いかた

首振り運転時に首振り角度を調節するとき

首振り角度（50°・75°・90°）の表示にレバーを合わせます。

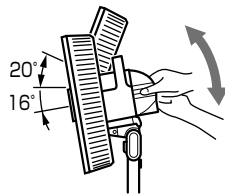
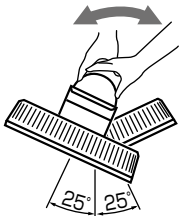


※調節時は可動部に指をはさまないように気を付けてください。

風向を調節するとき……

左右に調節

上下に調節



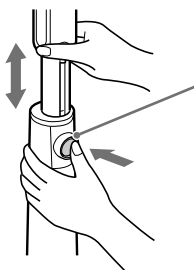
※調節時は可動部に指をはさまないように気を付けてください。

DCモーター（内部）

周波数を変化させてモーターの回転数を低速から高速まで幅広くコントロールするモーターのことです。

高さを調節するとき……

高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプの上部を持って調節してください。（下げるときはロックはかかりません）

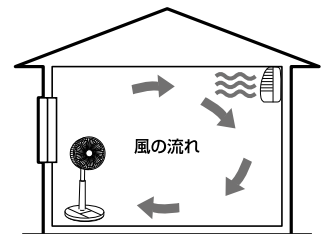


高さ調節ボタン
（安全のため、操作力は若干強くなっています。）

※調節時は可動部に指をはさまないように気を付けてください。

上向き気流でお部屋の空気を上手に循環

夏はエアコンと併用して省エネ快適冷房。冬の暖房時には天井付近の暖かい空気を循環させて暖房効率を高めます。

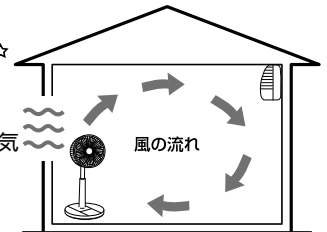


夜間は

窓際に置いて、外の冷たい空気を取り入れましょう。



外の冷たい空気



おやすみのときは

寝冷えを防ぐため、風量 [1] または [2] で首振り運転（→ 8 ページ）し、切タイマーを設定しましょう。

切タイマー設定後、お目覚めのころに合わせて入タイマーを設定しておく便利です。（→ 12 ページ）

●おやすみ中は、風が長時間からだに当たらないように気を付けてください。



お手入れと収納



警告



プラグを
抜く

組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く

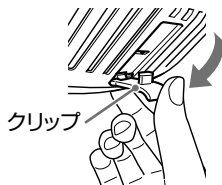
(感電・けがの原因)

取りはずしかた

首振り運転（→8ページ）をしてガードを正面に向けてから運転を停止し、電源プラグを抜き、組み立てと逆の手順ではずします。

1 前ガードをははずす

① クリップをははずす



② 支柱を支えながら、クリップを手前に引っ張り、前ガードをははずす



2 組み立てかたと逆の手順で、羽根・後ガードをははずす

(→6ページ 手順3、手順2)

3 取り付けと逆の手順で、締め付けリングを左方向に回してはずし、ベース裏の左右レバーを“解除”側にスライドして支柱をははずす

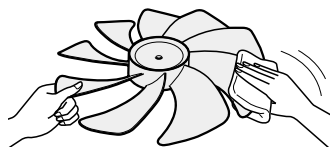
(→6ページ 手順1)

- ベースを押さえながら支柱をははずしてください。
- 支柱を持つときは、両手でしっかり持ってください。片手で持つとバランスが取れずにモーター部分が下がり、けがの原因になります。
- モーター軸に荷重や衝撃を加えないでください。故障の原因になります。

お手入れのしかた

羽根・本体

- ① 水に浸してかたく絞ったやわらかい布で、よごれを拭き取る
- ② 乾いた布で水分を拭き取る

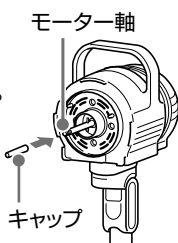


よごれがひどいときは

- ① 水で薄めた台所用中性洗剤に浸してかたく絞ったやわらかい布で、よごれを拭き取る
- ② 洗剤が残らないよう、水で絞った布で十分に拭き取る
- ③ 乾いた布で水分を拭き取る

モーター軸

よごれを拭き取り、ミシン油を塗ってキャップをかぶせる。



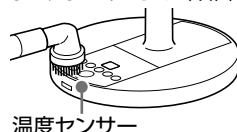
お願い

- 台所用中性洗剤は、洗剤容器の表示に従って水で薄めて使用してください。
- 運転停止後は、モーター軸が熱くなっていますので、お手入れは30分程度待ってから行ってください。
- 羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください。破損の原因になります。
- 乾いた布で強くこすったり、ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・アルカリ性／酸性洗剤を使わないでください。表面の傷付きや、変色・塗装はがれの原因になります。化学ぞうきんを使うときは、注意書に従ってください。

温度センサー（内部）

1カ月に1度を目安に掃除機でよごれを吸い取る。

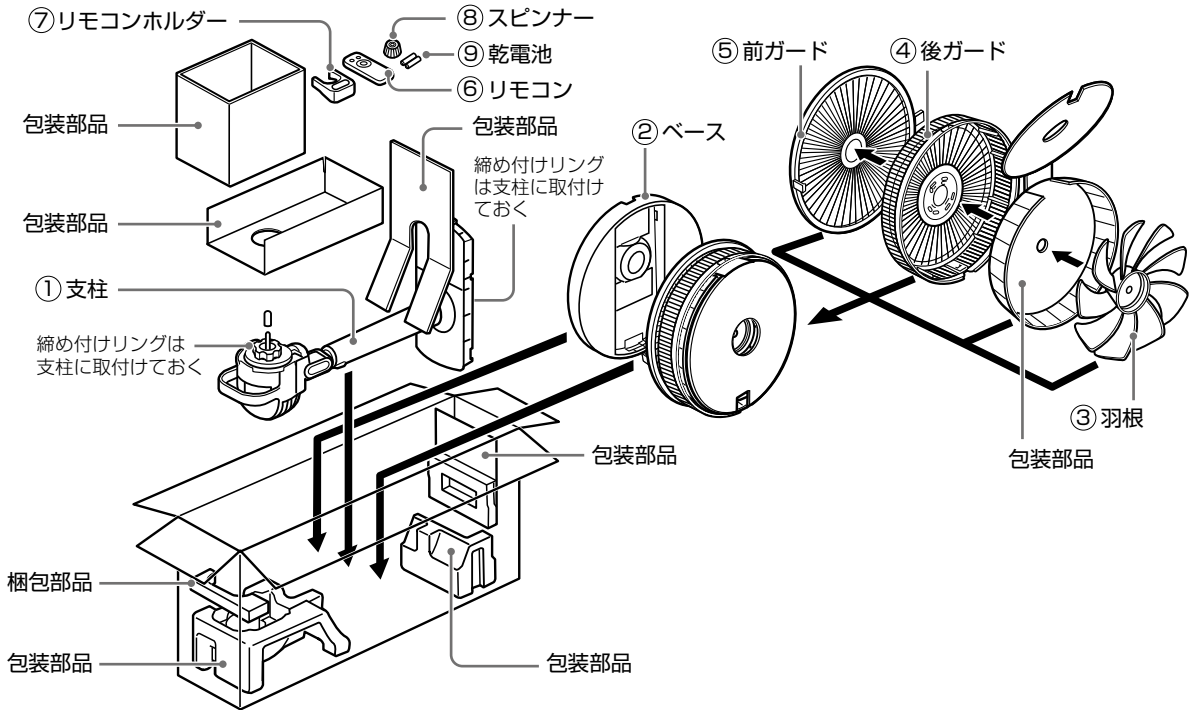
よごれがひどくなると温度を正常に感知しなくなったり、故障の原因になったりします。



温度センサー

収納のしかた

以下の順番に収納して保管してください。



仕様

形名	F-DLW75
電源	交流 100V 50/60Hz 共用
消費電力*	17W
風速*	140m/min
風量*	41m ³ /min
質量	約 3.7kg
首振り角度	50°・75°・90°
コードの長さ	約 1.7m
付属品	リモコン・リモコンホルダー・単 4 形乾電池 (2本)

* 風量 [5]、首振り運転の場合です。

● 運転停止状態の本体の消費電力は約 0.9W です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

故障かな？と思ったとき

●ご使用中に異常が生じたときは、修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
支柱がベースからはずれない	●ベースの裏側のレバー(2カ所)をスライドして解除にしてください。	6,16
羽根が回らない	●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●羽根とガードが当たっていたり、ガード内に何かが入り羽根の回転を無理に止めませんでしたか。モーターが停止し回らなくなります。羽根の回転を止めているものを取り除いてください。 ●運転切/入ボタンを押して「切」の後、30秒以上経過してから再運転してください。	4,6,7,8
風が弱い	●羽根・ガードのお手入れをしてください。	16
羽根は回るが異常な音がる	●羽根はスピナーでしっかりと取り付けられていますか。 ●ガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが当たっていませんか。 ●運転を開始するときや停止するとき、低い風量に変更したときに「チリチリ」、「カタカタ」と音がすることがありますが、異常ではありません。 ●羽根・ガードのお手入れをしてください。	6,7 — 16
風量が変わるときの回転音が気になる	●風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」、「ウォーン」と音がすることがありますが、DCモーター特有の音で異常ではありません。	—
ボタン操作を受け付けない	●チャイルドロックが設定されていませんか。	12
リモコンで操作できない	●受光部に向けて操作していますか。 ●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れかた(⊕ ⊖の方向)が間違っていないですか。	14 7
入タイマーが設定できない	●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●入タイマーは停止状態か切タイマー設定中のみ設定できます。	8,12
運転が自動的に止まる	●切タイマーを設定していませんか。 ●入タイマーで運転を開始しませんでしたか。 ●入タイマー運転開始後、4時間経過すると自動的に運転を停止します。	11,12
室温表示がお部屋の温度計と合わない	●温度センサー部をふさいでいたり、温度センサー部にホコリが付着していませんか。 ●同じ室内でも場所によって温度が異なるため、お部屋の温度計と差が出ることがあります。室温表示は目安としてお使いください。	10,16
停電後、正常な運転ができない	●電源プラグを抜いて差し直してください。	—

上の表に従って調べていただいても原因が分からないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに修理をご依頼ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(記載例)

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で、義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や湿湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件

日本工業規格 (JIS C9921-1) による

環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置 * 1
負荷条件		定格負荷 (風速) * 2

想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (時間 / 日)
	1日使用回数	5 (回 / 日)
	1年間の使用日数	110 (日 / 年)
	スイッチ操作回数	550 (回 / 年)
	首振り運転の割合	100%



製造年 2018年
設計上の標準使用期間 **10年**
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

* 1 : 製品の取扱説明書による (水平で安定した場所)

* 2 : 製品の取扱説明書による

- 環境条件の湿度 65%は、JIS Z 8703 の試験状態を参考としています。
- 「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、10年より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点はお買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル

0120-1048-76

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **0570-0570-33** (通話料：有料)

FAX **022-224-6801** (通信料：有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないようお願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は**お買い上げの日から1年間**です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、**無料修理**となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

- 18ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、運転切/入 ボタンを押して運転を停止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は.....

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

持込修理

■修理料金のしくみ.....

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便 利 メ モ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話 ()		

長年ご使用の扇風機の点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。



愛情点検

こんな症状はありませんか。
電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則になったりする。
- 回転するときに異常な音がする。
- モーター部や操作部が異常に熱かったり、こげくさかったりする。
- コードを動かすと運転が止まることもある。

ご使用中

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝扇風機保証書

持込修理

形名	F-DLW75				
★お 客 様	お名前	ふりがな			
	ご住所	〒□□□-□□□□			
保証 期間	電話	市外	市内	番号	呼
	本体	1年		★お買い上げ日 □□年□□月□□日から	
★ご 販 売 店	住所・店名				
	電話				

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームテクノ株式会社 家電事業統括部
〒959-1393 新潟県加茂市大字後須田2570-1 電話 (0256) 53-2847

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
 - (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
- (二) 本書のご提示がない場合。
- (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。

- (ヘ) 車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
 - (ト) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
- 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
 - 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - ご転居またはご贈答などで、お買い上げの販売店に修理のご依頼ができない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「東芝生活家電ご相談センター」
〒959-1393 新潟県加茂市大字後須田 2570-1
【☎ 0120-1048-76】

なお、このフリーダイヤルは携帯電話やPHSではご利用になれません。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

修理 メモ	修理年月日	修 理 内 容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームテクノ株式会社

家電事業統括部

〒959-1393 新潟県加茂市大字後須田2570-1

THT-TATC(TM)